

CommuPale

色とにおいの関係を知って活用してみよう！

コミュパレでは「自分たちの想いが伝わる・届けられるデザイン」の作成方法や、印刷物作りのヒントになる情報を発信していきます。今回は「におい」と色の関係と、その活用方法についてご紹介していきます！

感覚をつなぐデザインの力

人は色を見ながら、同時に『におい』を思い出すことがあります。例えば、爽やかな黄色を見るとレモンの香りを想像し、深い緑色からは森の湿った空気を感じる…このように、異なる感覚が結びつく現象を『共感覚』と呼びます。

すべての人に共通ではありませんが、色とにおいには多くの人が共有できるイメージがあるため、デザインの工夫次第で“目に見えない香り”まで伝えられるのです。

古くから、香水やお茶のパッケージなどでは『におい』と『色』の組み合わせが工夫されてきました。香りの特徴を視覚的に伝えるために、花や果物を連想させる色合いが使われてきたのです。これはまさに、感覚の橋渡しを活かしたデザインの先例と言えるでしょう。

では、実際に印刷物を作る際にはどう役立てられるでしょうか。



●爽快感を出したいとき●



涼し気なミント、レモン等の柑橘を連想させる青色や黄色。



●温かみを伝えたいとき●



パンが焼ける香ばしさを連想させるベージュや茶色。

●高級感を演出したいとき●



濃厚な香水を思わせる深い紫色や黒色。

季節感を表現する際も『においと色』は相性抜群です。春は花の香りと淡いピンク色、夏は潮風と青色、秋は落ち葉の香りと橙(オレンジ)色、冬は澄んだ空気と白色…色に香りを重ねると、情報以上の“体験”を届けることができます。

デザインや印刷物は単に目で読むだけのものではなく、心で感じてもらうことが大切です。色に『においの記憶』をのせることで、想いはより鮮やかに深く伝わります。次の印刷物作成のヒントに、ぜひ『においと色のつながり』を取り入れてみてください。

お客様が作成された印刷物のご紹介

デザイン作成のヒントが見つかるかも!? ジムブレーションのお客様が実際に作成された印刷物を例に挙げ、「どんな部分にこだわっているのか」「想いを伝えるためにされている工夫」等を皆様にご紹介していきます。

第1ブロック青少年育成市民会議 様 A4サイズ/片面カラー印刷

お客様のごねらい Point 01

家族の日の啓発に繋が
ていけるよう、手作
りのマスコットキャラ
クターを掲載されている
そうです。

第1回「大切な人へ“ありがとう”100字メッセージ」を募集します



「大切な人へ“ありがとう”100字メッセージ」
＝家族から我が子へ 子どもから家族へ＝

第1ブロック青少年育成市民会議
家庭の日啓発マスコット「ファミりん」

目 的

第1ブロック青少年育成市民会議は、青少年健全育成に
関わる事業の一つとして、「家庭の日」の啓発を行っており
ます。家庭の日啓発事業として、「大切な人へ“ありがとう”
100字メッセージ」を募集し、日頃心に秘めている我が
子や家族への想いを文字にして互いの絆を見つめ直す機
会とします。活字で自分自身と向き合うことで大切な何か
が見えてくるかもしれません。

普段の生活の中でなげなく感じたことを書いていた
だき応募してください。皆さんのメッセージを家族だけで
なく、広く市民が感じ取ること、家族のコミュニケーシ
ョンの大切さを一人でも多くの方が共有できることを期待します。

初めての企画ですが、趣旨をご理解いただいた上で多数の応募をお待ちしております。

作品規定

- ・一人何作でも応募できます。
- ・作品についての著作権は第1ブロック青少年育成市民会議に帰属するものとします。

応募の仕方

- ・右のQRコードを読み取り申込フォームから応募してください。
- ・Eメールでお申し込みの方は、お名前（ニックネーム可）年齢、題、100字程度のメッセージを記入してください。



募集期間

令和7年7月1日（火）～令和7年10月31日（金）

市民への啓発・作品展示

- ・応募多数の場合は審査の上、展示作品を決定し、令和8年1月6日（火）～1月31日（土）まで、岐阜市北青少年会館ロビーに展示する予定です。

問合せ先 第1ブロック青少年育成市民会議事務局（北青少年会館内） 担当：笠井

Email siminkaigilb@gmail.ne.jp（シムカイクイリブ・エメール・ジェー・ピー）

どんな印刷物？

地域に住む小学生のお子さん
がいるご家庭に向けて配布す
る印刷物。約4,000枚印刷し
ているそうです。

お客様のごねらい Point 02

家族をイメージしやす
いような温かみのある
イラストを載せている
そうです。

お客様のごねらい Point 03

子どもたちがタブレッ
ト(学校で配布されて
いる)を使って手軽に応
募できるよう、QRコー
ドを載せているそう
です。

伝わる印刷物作りのコツ

- ・内容に合わせたイラストを使い、直感的に内容を伝える
- ・読者が情報にアクセスしやすくなる心配り（見てほしい情報へ誘導する）

